

令和6年 年頭記者会見

自分らしく活躍することができる社会の実現に向けて
～社会参加と地域活動を通じた「いきがい」の創出～

1 新年抱負

昨年は、6月に市制施行80周年という節目の年を迎え、市民団体や事業者の皆様と市が連携し、実施してきた様々な記念事業を通して、人と人とのつながりや思いやりの心、感謝の気持ちを持つことの大切さを改めて実感した1年となりました。同時に未来へつながる大きな一歩を踏み出した1年でもありました。

さて、日本人の平均寿命が延伸し、人生100年時代を迎えています。こうした中、いつまでも心豊かに幸せを感じながら生活するために必要な原動力である「いきがい」は、文化、スポーツ、学習、趣味などの活動を通じて様々な場面で得られるものです。子どもから高齢者まで全ての年代の人々が「いきがい」を持ち、多くの方々と関わり合いながら、人生を輝かせ、健康で元気に活躍できるまちづくりを進めるため、本年はその推進役として「いきがい創生部」を設置し、総合的な企画調整機能を担ってまいります。市民の皆様が豊かで彩りある人生を送るための支援につながるよう、全力で取り組んでまいります。

2 令和6年の主な取り組み

(1) 防災・生活安全について

市民の命を守り、いつまでも安全に暮らすことができる災害に強いまちとするため、ソフト・ハードの両面の施策を推進します。

○熱中症対策

- ・小中学校体育館に空調機を設置（令和6～10年度）・・・【資料1】

○風水害時における災害対策本部体制の強化

- ・気象防災アドバイザーを委嘱・・・【資料2】

○消防体制の強化

- ・新しい消防署が開署・・・【資料3】

(2) 子育て・教育について

放課後児童の居場所を充実するなど、子育て世帯へのきめ細かい支援を行います。また、児童生徒が安心して生活ができる環境づくりも推進します。

○放課後児童の居場所の確保

- ・子どもの家 学校の長期休業中に開所時間を拡大（試行）

東高森台小学校校舎内に整備

○母子保健機能と児童福祉機能の一体化

- ・こども家庭センター（機能）を設置・・・【資料4】

（統括支援員の配置、産後ケア支援を実施）

○教育環境の整備

- ・民間プールの活用

○不登校児童生徒に対する支援

- ・オンラインを活用した不登校児童生徒への支援

(3) 健康・福祉について

地域の住民が支え合い、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる地域共生社会の実現のための施策を推進します。

○住み慣れた地域で暮らすための取り組み

- ・福祉拠点の整備基本構想策定
- ・スマートフォン活用支援
- ・ひきこもりの方への就労と社会参加への一体的支援
- ・難聴対策やヒアリングフレイル予防

(4) いきがい・市民活動の推進について

いつまでも心豊かに幸せを感じながら生活するためのいきがい推進に取り組みます。また、町内会の持続可能な活動に向けて、役員の負担軽減に取り組むとともに、経済的負担を支援します。

○いきがい推進

- ・いきがい創生部の創設
- ・あらゆる世代の生涯学習の充実

○町内会活動の負担軽減

- ・防犯灯電気料補助の拡充
- ・コミュニティ集会施設整備事業費補助の拡充
- ・職員によるデジタル回覧導入のサポート

(5) 都市基盤整備について

まちの活性化と快適な住環境を維持するため、都市基盤整備を推進します。

○駅利用者の利便性向上

- ・JR高蔵寺駅北口駅前広場基本設計・・・【資料5】

(6) 行財政運営について

機能的な組織体制の実現に向けて行政組織を見直し、迅速かつ効率的な政策判断とDXを推進します。

○行政組織の再編

- ・機能的な組織体制の実現に向けた行政組織の見直し・・・【資料6】

(企画経営部、DX推進部創設)

○市民の利便性向上、市政情報の発信強化

- ・市ホームページをリニューアル・・・【資料7】
- ・市公式LINEの機能拡充

(7) その他

- ・春日井市史シンポジウムを開催・・・【資料8】
- ・「朗読でなぞる Shinzi Katoh 宮沢賢治幻燈館」を開催・・・【資料9】
- ・第6回「日本ICT教育アワード」を受賞・・・【資料10】